

第6回 (2006年度) GSC 賞 受賞者決定

グリーン・サステイナブル ケミストリーの推進に貢献あった団体・個人を表彰するグリーン・サステイナブル ケミストリー賞の第6回(2006年度)受賞者を決定しました。

第6回 GSC 賞候補者募集を2006年7月から10月末まで行い、企業、大学、独立行政法人研究所などから40件の応募がありました。GSC ネットワークでは、有識者からなる一次および二次の選考委員会(二次選考委員長：辰巳 敬 東京工業大学大学教授)を設置し、グリーン度、科学的・学術的妥当性、新規性・独創性、経済性・実現性、発展性、社会へのインパクト&波及効果等を総合的に評価して以下の受賞4件を決定しました。各業績の詳細は2月27日からの化学工業日報に掲載されます。

GSC 賞の表彰式は、3月7日午後6:00から如水会館スターホールにて行います。

グリーン・サステイナブル ケミストリー賞 経済産業大臣賞：

「固体ヘテロポリ酸触媒によるグリーンプロセスの開発」

国立大学法人北海道大学 奥原 敏夫 氏
独立行政法人製品評価技術基盤機構 御園生 誠 氏
昭和電工株式会社 辻 勝行 氏
中條 哲夫 氏
内田 博 氏

グリーン・サステイナブル ケミストリー賞 文部科学大臣賞：

「水中での精密化学合成を実現する高分子触媒の研究」

大学共同利用機関法人自然科学研究機構分子科学研究所
魚住 泰広 氏

グリーン・サステイナブル ケミストリー賞 環境大臣賞：

「インクジェット法による液晶ディスプレイ用機能薄膜形成技術の実用化」

セイコーエプソン株式会社 殿

グリーン・サステイナブル ケミストリー賞：

「環境低負荷な水なしCTP版および印刷システムの開発」

東レ株式会社 後藤 一起 氏
未沢 満 氏
宮口 生吾 氏
馬場 譲 氏
小川 勇造 氏